

令和7年11月竜王町定例教育委員会会議録

開催日時 令和7年11月27日(木) 午前9時27分から午前11時6分まで
開催場所 竜王町総合庁舎2階205会議室
出席者 教 育 長 甲 津 和 寿
委 員 谷 康 夫
委 員 櫻 井 絵 里 子
委 員 中 島 薫
委 員 白 井 磯 治
事 務 局 森岡教育次長、沖教育総務課長、山中学校教育課長、
山中生涯学習課長、奥教育総務課長補佐兼教育総務係長

開会時刻 午前9時27分

閉会時刻 午前11時6分

会議日程 以下のとおり

日程第 1 議第10号 事務委任の協議について

日程第 2 その他 1) 令和7年第4回(12月)議会定例会 教育委員会補正予算について

2) 令和8年度予算編成方針について

3) 令和8年度のスクールバスの運行および夏季における熱中症対策について

4) 令和8年度認定こども園・保育園入園申込状況について

5) 町制施行70周年記念文化祭および教育フォーラムの結果について

6) イングリッシュキャンプの結果について

7) 「竜王っ子の学力と生活」について

8) 県中学校駅伝大会の結果について

9) 連絡事項

議事要旨 以下のとおり

【会議の内容】

沖教育総務課長 皆さん、おはようございます。皆さんお揃いですので、ただいまから11月の定例教育委員会を開催させていただきます。初めに町民憲章の唱和をお願いしたいと思いますので、ご起立をお願いいたします。前文は私が読み上げますので、一つからご唱和をお願いいたします。

(町民憲章 唱和)

ありがとうございました。ご着席ください。それでは、開会にあたりまして甲津教育長よりご挨拶を賜りたいと思います。よろしく願いいたします。

甲津教育長 皆さん、おはようございます。

先日来、急に寒くなり、全国的に風邪やインフルエンザが猛威を振るっています。先週まで町内ではそう広がっていないと認識していたところですが、この3連休明けの火曜日から急に風邪やインフルエンザで休む子どもが増えました。

竜王小学校では、1、2年生で1クラスずつ学級閉鎖となっています。

何とかこれ以上、広がらないようにと願っています。

嬉しい話を2つ紹介いたします。

中学校駅伝大会で竜王中学校男子駅伝チームが県大会初優勝をしました。11月30日には、近畿大会、12月14日には、全国大会に滋賀県代表として出場が決まりました。本当によく頑張ってくれたと思います。

また、昨日閉幕のデフリンピックでは、ハンマー投げの森本選手が銀メダルを獲得されました。以前にも金メダルを取られています。竜王町出身の方で非常に嬉しいと感じています。

さて、11月は、竜王町文化祭から始まりました。11月は、竜王町教育月間として学校園で、また、生涯学習分野で様々な取組が行われ、実りの秋にふさわしく成果がたくさん得られた1か月でした。

特に、竜王中学校、竜王小学校で開催された自主公開アピール事業では、実践研究を深める大変意義深い取組でした。

また、竜王小学校の竜小まつり、竜王西小学校のりゅうせいフェア、竜王こども園の秋まつり等、それぞれ皆様方にも出席いただきましたが、学びの成果やこれまでの取組が存分に発揮された素晴らしい内容だったと感じました。

教育委員会主催事業としては、1日の教育フォーラムには、約200名の参加がありました。フォーラムには、リオデジャネイロオリンピック銅メダリストの乾由紀子さんに来ていただきました。

また、両小学校の体育館で午前午後に分けて開催したイングリッシュキャンプには、町内小学生39名の参加があり、中身の濃いものになりました。キャンプは、「竜王万博へいこう」というとてもタイムリーなキャッチコピーで開催しました。

2学期も残すところ、あと1か月足らずとなりました。今年の締めくくりとともに、今学期最後までしっかりと取り組んでいきたいと思えます。

それでは、今日の会議、どうぞよろしく願います。

沖教育総務課長

ありがとうございました。それでは提案事項に移りたいと思いますので、議事進行については教育長、よろしく願います。

甲津教育長

それでは、日程第1 議第10号 事務委任の協議についてということで、事務局から説明をお願いいたします。

沖教育総務課長

(説明)

甲津教育長

ただいま、事務局からの説明が終わりましたので、委員のみなさんから何かご質問はございますでしょうか。

各委員

(質疑なし)

甲津教育長

議第10号 事務委任の協議について、可決することとしてよろしいでしょうか

各 委 員 (異議なし)

甲 津 教 育 長 異議なしとのことですので、可決することとします。
つづきまして、 その他 1) 令和7年第4回(12月)議会定例会 教育委員会補正
予算について 事務局から説明をお願いします。

森岡教育次長 (説明)

甲 津 教 育 長 ただいま、事務局からの説明が終わりましたので、委員のみなさんから何かご質問は
ございますでしょうか。

櫻 井 委 員 備品購入費は、何を購入する予定でしょうか。

奥 課 長 補 佐 乳児等通園支援事業を実施するにあたり、0歳～2歳が通園するために必要な備品を
購入する予定です。

櫻 井 委 員 絵本については、図書館とも連携できればよいとも思います。

白 井 委 員 生涯スポーツ推進事業で報償費が増額されていますが、概要を教えてください。

山中生涯学習課長 激励金は、基本的に近畿大会や全国大会に出場される方にお渡ししています。
今年度は国民スポーツ大会の開催県枠があり全国大会出場者が増えています。ある程
度当初予算で見込んでいましたが、多くの方に出場いただいた。また、これから冬場
のスポーツで出場されることが見込まれますので不足する報償費を補正するもので
す。

甲 津 教 育 長 つづきまして、 その他 2) 令和8年度予算編成方針について 事務局から説明を
お願いします。

森岡教育次長 (説明)

甲 津 教 育 長 大変厳しい中、予算要求をしています。何分、教育委員会としてやるべきことが重な
っています。まずは、竜王小学校を完成させて、しっかりと移転していきたいと考えて
います。
移転に伴う通学バスの運行見直し、備品の購入や新小学校への移転、竜王西小学校と
竜王中学校のトイレの洋式化、学校給食センターの新築移転等の手法について、検討
する必要があります。
更に先を見越すと竜王西小学校と竜王中学校の体育館の空調の整備があります。予算
とマンパワーが必要になってきます。応援をいただけるとありがたいと思っています。

甲 津 教 育 長 つづきまして、 その他 3) 令和8年度のスクールバスの運行および夏季における
熱中症対策について 事務局から説明をお願いします。

沖教育総務課長 (説明)

甲 津 教 育 長 このことにつきましては、半年前から研究を行い、検討してきました。
来年度の予算では、バスの乗車範囲の変更で約4,300万円必要になります。
今年度は、約3,900万円であり増加してきています。拡大することも難しい。
少しでも暑さ対策として路線バスやチョイソコの利用、送迎の支援をしていこうと、
月3,000円程度の給付金等ができないかと考えています。

谷 委 員 議論したうえでということではありますが、給付は、親の懐に入るわけであり、子ども
の熱中症対策なるのかと心配します。

櫻井委員 給付金で、チョイソコ竜王や路線バスを使うとなった場合、路線バスは、たくさん乗車できるので問題ないと思いますが、チョイソコ竜王は、1台しかなく、2時台後半から4時台まで小学生が使うとなると町民が使えなくなってしまうのではないのでしょうか。

このお金は、どのように使ってほしいかお知らせするのでしょうか。

沖教育総務課長 検討していく中で、暑さ対策備品の配付を考えましたが、現状でも持っておられることがあったり、家庭によって欲しいものが違うことから現金としました。

下校時間帯につきましては、学校で時間の調整をいただいています。今後も学校と連携して考えていきたいと思っています。

櫻井委員 使い道は、保護者が考えるということですが、地区によっては、路線バスがないことがあります。選択肢としてチョイソコ竜王の利用があるのであれば、町全体で考える必要が出てくると思います。

甲津教育長 保護者の意見を聴かせていただきました。色々な思いの中で少し応援してほしいという声があり結論に至ったという状況です。

暑さ対策を保護者として受け止め、それを町が応援していくというものです。

竜王小学校は、送迎が多いという状況です。また、学童に行っておられる方も多いということから、何とかバランスを取れるのではないかと考えています。

谷委員 松陽台は、2.9kmで通学距離が長い。竜王小学校区だけ見直しがあって竜王西小学校区だけ見直しがないということについて、保護者からの不満は、無いのでしょうか。

甲津教育長 3kmという基準がありこれを見直すことは、難しいです。さらに1,000万円から1,500万円の経費が掛かることとなります。

櫻井委員 3kmという基準の根拠はあるのでしょうか。

森岡教育次長 国の示す学校を作る基準が4kmということを参考にしています。

1～2年生の3kmという基準については、竜王町が独自定めた基準であり、他市町では、すべて4kmとされているところが多い状況です。

櫻井委員 途中で休憩スポットが準備できればよいのではないかと思います。

森岡教育次長 事業所には、協力をお願いしています。ただし、通学路によっては、協力いただける事業所がない場合があります。

また、生活安全課では、青色パトロールカーを走らせています。

白井委員 3,000円は、送迎のガソリン代になるのではと思います。通学路が決まっていますが、車の通る場所は、変わります。保障は、問題ないのでしょうか。

沖教育総務課長 概ね経路に沿っていれば問題ないと認識しています。

山中学校教育課長 日本スポーツ振興センターの保険に入っており、通学の保障もあります。公共交通機関に乗った場合も保障対応ができるとなっています。

熱中症対策案についても最終調整をしています。

今後議会への説明を行いご審議いただくこととなりますが、この取り組みは、県下初の取組となります。

このやり方がベストかどうかということは、分かりませんが災害級の暑さ対策に対し

て何か一つでもやっていきたいと考えています。

中 島 委 員 予算規模は、どのくらいになるのでしょうか。

甲 津 教 育 長 130万円程度です。

櫻 井 委 員 通学は、保護者が考えることではないのでしょうか。

森岡教育次長 通学は、保護者と学校で考えていただくものです。

櫻 井 委 員 そのことが抜けており、何とかしてほしいとい声に応えようとしていることは、すごいと思いますが、その視点は、伝えておく必要があると思います。一緒に考えていくことではないかと思います。

中 島 委 員 大変重要なことだと思います。保護者への協力依頼と行政の対策、周知をしっかりと実施し、協力をしっかり得るということが大切です。

甲 津 教 育 長 通学に係る判例では、指導ができていたかどうかということは、学校の責任ですが、通学は、保護者の責任であるということが言われています。

色々ご意見をいただきましたが、持ち帰って対応に備えていきたいと思います。

つづきまして、 その他 4) 令和8年度認定こども園・保育園入園申込状況について 事務局から説明をお願いします。

奥 課 長 補 佐 (説明)

甲 津 教 育 長 つづきまして、 その他 5) 町制施行70周年記念文化祭および教育フォーラムの結果について 事務局から説明をお願いします。

山中生涯学習課長 (説明)

甲 津 教 育 長 事務局からの説明が終わりましたので、委員のみなさんから何かご質問はございますでしょうか。

白 井 委 員 教育フォーラムには、乾由紀子さんが来られましたが大人ばかりであり、PRの方法を考える必要があると思いました。

今回の文化祭については、閉会式がありましたが、文化協会方も役場の方もおられず、閉会式の実施方法については、検討が必要だと感じました。

甲 津 教 育 長 つづきまして、 その他 6) イングリッシュキャンプの結果について 事務局から説明をお願いします。

山中学校教育課長 (説明)

櫻 井 委 員 昨年度と比較して参加者は増加したのでしょうか。

山中学校教育課長 昨年度より少し減少しています。

櫻 井 委 員 町内のイベントは、単発での開催は、厳しいと感じます。文化祭の中でこういった取り組みをしてもよいと思います。飛び入りで参加できるので、参加者数は伸びると思います。

また、町民の方の目にも触れるので、竜王町が英語に力を入れていることも皆さんに知っていただけるのではないかと思います。

甲 津 教 育 長 貴重なご意見ありがとうございます。

来年度は、文化祭がなく、アートギャラリーを実施する予定です。これに併せて、教育フォーラムとイングリッシュキャンプを設定するという事も検討してみたいと思

います。

つづきまして、 その他 7)「竜王っ子の学力と生活」について 事務局から説明をお願いします。

山中学校教育課長
甲津教育長

(説明)

竜王の子どもたちの良いところは、たくさんあります。一方で、読書や家庭での学習状況は極めて厳しい状況であります。家庭学習の重要性と方法を具体的に示していく必要があると考えています。是非この結果を活かしていきたいと思えます。

つづきまして、 その他 8) 県中学校駅伝大会の結果について 事務局から説明をお願いします。

山中学校教育課長
甲津教育長
奥課長補佐
甲津教育長

(説明)

つづきまして、 その他 9) 連絡事項について事務局から説明をお願いします。

(説明)

以上で、本日の日程は終了いたしました。委員のみなさんから何かございますでしょうか。

沖教育総務課長
谷 委 員

それでは閉会にあたりまして、谷委員らごあいさつをいただきます。

残すところひと月になりました。文部科学省の令和8年度予算の概算要求は、一般会計で6兆円ということで、令和7年度比5,500億円で10%増ということがございます。その中で、国際連携・国際共同研究による国際頭脳循環の活性化という項目があり、優秀な海外研究者の受け入れ強化や先端国際共同研究・交流の抜本的強化等が挙げられていました。

国は経済大国と同時に人材大国(教育大国)を目指していると感じました。

竜王町の予算は、実務に合わせた内容でありました。イングリッシュキャンプ等でディベートをしていただいておりますが、どうしても竜王町の子ども達に夢がないということが問題であると出ておりました。

西田町長は、それは、政策がしっかりやる、実行部隊は、業務に即した提案をしてくれるが、それらは、教育長らが施策として実施していくというものであるとおっしゃっていました。

いずれにしても竜王町の英語教育や特徴ある取組が優秀な人材が竜王町から輩出できることに繋がればよいと思えます。

沖教育総務課長

以上をもちまして、11月定例教育委員会を閉会いたします。